

回覧

社協いけのべ

第13号 平成31年1月10日発行

発行者

笠間市社会福祉協議会 池野辺支部

支部長 関 和夫 電72-8913

明けましておめでとうございます



平成最後の新春をお健やかにお迎えのことと思います。

笠間市社協池野辺支部もみなさまのお陰をもちまして、この地域に少しでも貢献できればと努めてまいりました。

月1回『サロン』を開設し、みなさまの交流の場として、ボランティアの方々のお力添えをいただきながら提供してまいりました。

また、この地域が犯罪のない明るい安全・安心の地になるよう防犯パトロールも実施してまいりました。いろいろご都合もあるかと思いますが、ご協力していただいている方々には、いつも感謝しているところです。

○ 今年も『サロン』『防犯パトロール』も続けてまいります。

『サロン』につきましては、時折、外部の有識者をお招きし有意義なお話を拝聴し、また『遊びごと』などを入れていきたいと考えています。どうか多くのみなさまがこの『サロン』にお集まりいただき、世間話などをしながら、絆を深め合い、それが認知症の予防になり、自分自身の健康寿命を延ばすことにもなろうかと思います。『防犯パトロール』につきましても、ウォーキングを兼ねてとお思いいただき、多くのみなさまが参加していただければ大変ありがたいことです。

私は、歩けることは最高の幸せと思っています。

社協池野辺支部は、『敬老会』『運動会』にも協力させていただいております。年々出席される方、参加される方が少なくなっている感じがします。どうかお元気でおられるのであれば、出席し参加をして、多くの人たちと触れ合い交わりを深めてください。すべては自分のために・・・。

最後に、池野辺にとりましても、皆さんにとりましても新しい年が素晴らしい一年となりますよう心よりご祈念申し上げ終わりといたします。(関)

(杉崎地区から朝房山を望む)



「読み聞かせの会」開催される

昨年の、12月17日に『サロン』の会場におきまして、友部町の『プラスワン』の皆さんによる『読み聞かせの会』が開催されました。

開口一番、「ここにいる皆さんは、わしの姉様みたいだなや」の挨拶に、サロン利用者からは、笑顔があふれました。

片庭や上加賀田に伝わる民話やダイダラボウ朝房山のお話です。紙芝居になっており、『プラスワン』の皆さまの技もあってか、知らず知らずのうちに物語の中に引きこまれました。

第2部は歌で、青い山脈、リンゴの唄そして磯節と次から次へと出てまいります。みんな一緒に歌い笑い、楽しいひと時を過ごしました。